

製品名: GRIN2B マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81958**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	166.4kDa

抗原情報

遺伝子名	GRIN2B
別名	MRD6; NR2B; hNR3; EIEE27; GluN2B; NMDAR2B
遺伝子 ID	2904.0
SwissProt ID	Q13224
免疫原	大腸菌で発現したヒト GRIN2B (AA: 追加 27-163) の精製された組み換え断片。

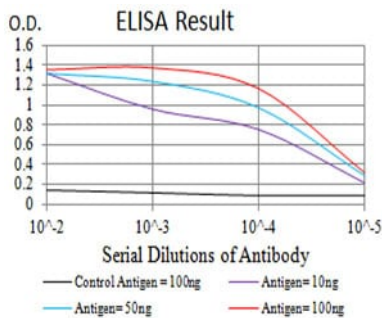
背景

N-メチル-D-アスパラギン酸 (NMDA) 受容体は、イオンチャネル型グルタミン酸受容体の一種です。NMDA 受容体チャネルは、特定の記憶や学習の基盤となると考えられているシナプス伝達効率の活動依存的な上昇である長期増強に関与することが示されています。

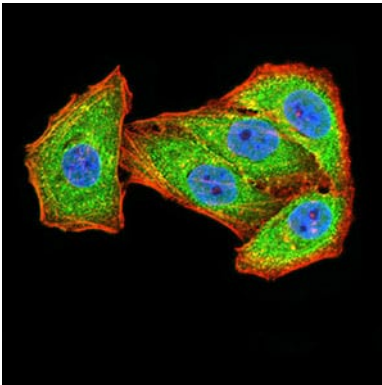
す。NMDA 受容体チャネルは、NR1 (GRIN1) 、NR2 (GRIN2A、GRIN2B、GRIN2C、または GRIN2D) 、および NR3 (GRIN3A または GRIN3B) という3つの異なるサブユニットからなるヘテロ多量体です。NR2 サブユニットはグルタミン酸のアゴニスト結合部位として機能します。この受容体は、哺乳類の脳において主要な興奮性神経伝達物質受容体です。

研究分野

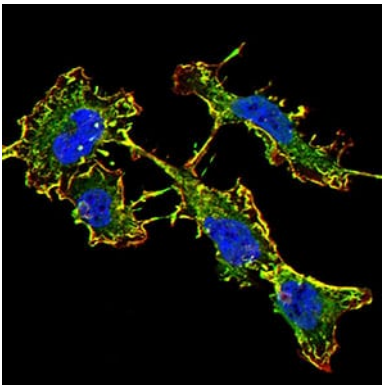
画像データ



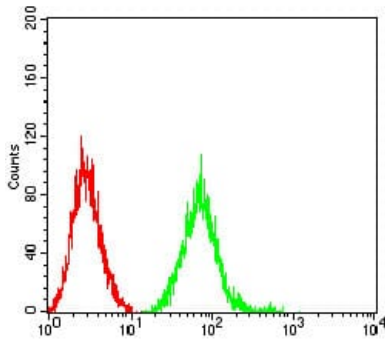
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



GRIN2B マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



GRIN2B マウス mAb (緑) を用いた SK-N-SH 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



GRIN2B マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した SK-N-SH 細胞のフローサイトメトリー分析。